

箕面ビジターセンターだより

2025年
4月・5月
6月号

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

春の森で子育てをする鳥たち 暖かくなり、木々の芽が開き始める頃、多くの鳥たちが繁殖シーズンを迎えます。飛来してきた夏鳥も加わり、オスのさえずる声があちらこちらから聞こえてきて、とてもにぎやかになります。

多くの鳥たちが繁殖のシーズンを迎える頃、ひと足先に子育てを終える鳥たちもいます。カワガラスやフクロウは寒い時期から繁殖相手を探して、春のはじめには幼鳥の姿を見ることができます。



オオルリ



キビタキ



サンコウチョウ



センダイムシクイ



ヤブサメ



エナガ



ヤマガラ



シジュウカラ



メジロ



ホオジロ



カワガラス(幼鳥)



フクロウ(幼鳥)

カエルの産卵

春から初夏にかけてカエルたちも産卵シーズンを迎えます。タゴガエル森の中を流れる川沿いで生活していますが、産卵期には水に入って卵を生みます。モリアオガエルは森林内の樹上で生活するカエルで、足の吸盤が発達しています。沼や池に張り出した木の枝に泡に包まれた卵を産み、卵からかえったおたまじゃくしは水に落下して泳ぎ始めます。



タゴガエル



モリアオガエル



雄花と雌花のいろいろ 春、さまざまな花が咲きます。種子で増える植物は、雄しべの花粉が雌しべに付くことで受粉して種子ができます。多くの花は一般的にイメージされる通り、サクラやツツジのようにひとつの花の中に雄しべと雌しべがある「両性花(りょうせい花)」です。

一方で、ひとつの株に雄しべの花と雌しべの花を咲かせる「雌雄異花(しゆういか)」と、別々の株に、花粉を作る雄花と受粉すると種子ができる雌花が咲く「雌雄異株(しゆういしゅ)」の植物もあります。このような植物は同一個体の中で受粉が起きにくくなるため、種内の遺伝的多様性を高く保つことができるというメリットがあります。

【両性花】 一つの花に雄しべと雌しべがある

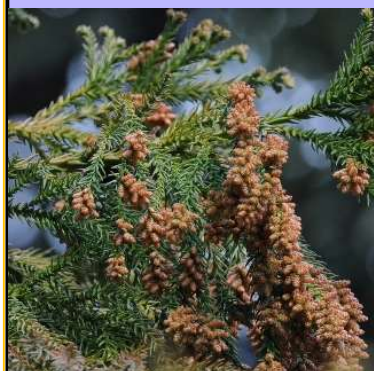


カスミザクラ



コバノミツバツツジ

【雌雄異花】



スギ(雄花と雌花)



アケビ(雄花と雌花)



クリ(雌花と雄花)



マテバシイ(雌花と雄花)

【雌雄異株】



アオキ 雄株の花



雌株の実



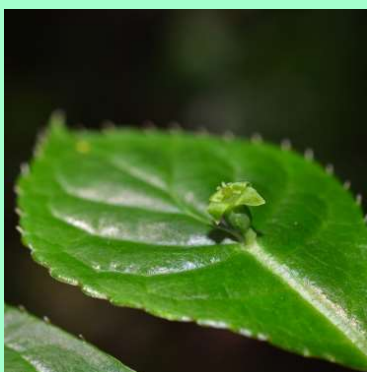
ヤマモモ 雄株の花



雌花の実



ハナイカダ 雄株の花



雌株の花



アカメガシワ 雄株の花



雌株の花

水生昆虫の羽化(うか)

春から夏にかけて、幼虫期を川の中で過ごした昆虫たち(カゲロウ・カワゲラ・ヘビトンボなど)が羽化して成虫になります。カゲロウは、成虫の期間が数時間から数日とたいへん短く、そのために一斉に羽化して、飛翔している姿を見かけることがあります。カワゲラは飛ぶ力が弱く、木の枝や葉の上で休んでいるのを見かけられます。

成虫の命は短く、その間、食物をとることはほとんどなく、交尾を終えて産卵すると、すぐに死んでしまいます。



モンカゲロウ

カゲロウの交尾

カワゲラの羽化

オオヤマカワゲラ

ヘビトンボ

食草や食樹を選ぶ、チョウたちの生き残り戦略

暖かくなって木々の芽が開くと、それを食べるチョウたちが活動を始めます。よく観察すると、チョウの幼虫は、葉っぱなら何でもよいというわけではなく、ある程度決まった種類の植物(食草、樹木の場合は食樹)を食べています。

例えば、エノキは、オオムラサキやテングチョウなど多くのチョウの食樹となっており、カラスザンショウやコクサギなどミカン科の植物は、クロアゲハやモンキアゲハなど、アゲハチョウの仲間に人気です。

一方で、アオスジアゲハのように、防虫剤(樟脳)として使われるクスノキを食樹としているチョウもいます。他のチョウたちが食べられない植物を食べられるようになると、食べ物をめぐる競争を回避することができます。

ジャコウアゲハやアサギマダラのように、毒のある植物を食べて、その毒を体内に蓄えて、自身の防衛に利用しているチョウもいます。また、スマレが食草であるツマグロヒョウモンは、園芸種であるスマレ科のパンジーやビオラを食べることによって、市街地に生息を広げています。チョウたちの多様な生き残り戦略です。

「エノキを食べるチョウ」



テングチョウ

テングチョウの蛹(サナギ)

オオムラサキ

オオムラサキの幼虫

「ミカンの木を食べるチョウ」



産卵中のクロアゲハ

幼虫と食草コクサギ(ミカン科)

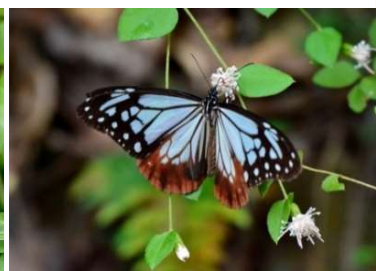
「生息域を広げているチョウ」



ツマグロヒョウモン(♀)

幼虫と食草タチツボスミレ

「毒のある植物を利用するチョウ」



クスノキに産卵中のアオスジアゲハ

ジャコウアゲハと食草のウマノスズクサ

アサギマダラ

箕面駅からハイキング「箕面の山の桜を探そう！」

自然観察をしながら箕面駅からオケ原林道を経由してビジターセンターまで歩きましょう！ 約5キロ 健脚向き。

4月5日(土) 9:30～12:30ごろ

☆少雨決行 ☆箕面駅前9:30集合、箕面ビジターセンター12:30解散
☆参加費:100円 ☆事前申込、先着15名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

毎月 第2日曜は「自然工作教室」の日！ 子どもにオススメ

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、自由に工作を楽しみましょう！

4月13日(日)、5月11日(日)、6月8日(日)

A:12時00分～、B:13時20分～

☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:1作品につき300円 ☆事前申込、各回先着20名
☆協力:一休さんの自然工作教室

森の癒しウォーク・ハンモック体験

セラピーアシスターと一緒に、森をゆっくりウォーキング！ハンモックに揺られて、森の癒しを感じよう！

4月19日(土)、5月17日(土) 12:30～15:00ごろ

☆雨天中止 ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:300円 ☆事前申込、先着10名(18歳以上の成人対象)
☆協力:みのお森のセラピー研究会

アリジゴクの不思議発見

子どもにオススメ

箕面ビジターセンター展示室周辺のアリジゴクの巣を探して、アリジゴクの不思議を観察しよう！

6月15日(日) 12:30～15:00ごろ

☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:100円 子ども無料 ☆事前申込、先着15名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

【イベント情報】NPO法人みのお山麓保全委員会のHP: <https://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)で、事前申込やご確認をお願いします。

季節の森あそび「春の森の宝さがし」

子どもにオススメ

いろいろな感覚や擬音語などを使って、春がくれる宝物を探しましょう！桜のカザグルマも作りましょう！

4月6日(日) 12:30～15:00ごろ

☆雨天決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:300円(5才以上) ☆事前申込、先着20名
☆協力:箕面森遊びの会

こもれびの森を訪ねて 森を歩いて野鳥を観察しよう！

さまざまな種類の鳥たちがさえずる季節です。森の中を散策しながら野鳥のさえずりを聞き分けてみましょう。約4kmの山道を歩きます。

5月5日(祝) 10:00～12:30ごろ

☆少雨決行(警報発表時は中止) ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:100円 ☆事前申込、先着15名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

山さわやか、山を楽しむ ノルディックウォーキング

インストラクターと一緒になので、初めての人でも安心。箕面川ダム周辺の遊歩道をウォーキング！

5月24日(土) 10:00～12:00ごろ

☆少雨決行 ☆箕面ビジターセンター集合
☆参加費:300円(ポール貸出) ☆事前申込、先着10名
☆協力:Laughter Body Work Base

山火事防止に注意しましょう！

山火事の原因の多くは、火の取り扱いの不注意から発生しています。林内でのたき火は禁止です。携帯コンロは許可された時間・場所のみで利用してください。



箕面ビジターセンター(政の茶屋園地) 住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel:072(723)0649 ■フリーWi-Fi利用できます■

■開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

(1)阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を経由して徒歩約90分

(2)阪急バス「箕面萱野駅」乗車、「勝尾寺」下車 徒歩約30～40分

「箕面萱野⑥停留所」発車予定時刻(勝尾寺方面行)*午前の時刻を表示

【特急】勝尾寺、北摂霊園方面行[29]番バス

平日 9:25、11:25/土・休日 9:15、10:15、11:15

【直行】勝尾寺行[30]番バス

平日 10:25(12:25)/土・休日 9:45、10:45、11:45

「勝尾寺停留所」発車予定時刻(箕面萱野駅方面行)*午後の時刻を表示

【特急】箕面萱野駅、千里中央、阪急北千里方面行[29]番バス

平日 13:18、16:18/土・休日 13:04、14:04、15:14、16:48

【直行】箕面萱野駅行[30]番バス

平日 12:23、14:48/土・休日 12:29、13:34、14:39、16:00

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中亀岡線を北上(約5km)

箕面国定公園は春も本番になり、鳥たちのさえずりにぎやかになります。花や生きものたちを観察しながらのハイキングが心地の良い季節です。山道を歩くと、思ったより汗ばむような日も出てきますので、飲み物も十分用意しておかけください。 NPO法人 みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724) 3615



箕面ビジターセンター
ホームページ

